

終息宣言

令和2年12月8日、当院で新型コロナウイルス陽性の患者様が確認されてから、クラスター発生により、現在までに当院関連の感染者は計75名となりました。ご家族様や地域の皆様、その他関係者様に多大な御心配とご迷惑をお掛けしたこと、深くお詫び申し上げます。

私どもの力及ばずご逝去されました患者様に心よりご冥福をお祈りいたします。ご遺族の皆様には謹んで哀悼の意を表します。

最初の陽性者の確認後、庄内保健所様、県調整本部様、感染対策専門班様をはじめとする関係機関様、行政機関様、医療機関様、医師会様、地域の皆様、関係会社様のご指導・ご支援、暖かい励ましのメッセージを賜りましたことに厚く御礼申し上げます。皆様のお力添えがなければ、この終息の日を迎えることはとても叶いませんでした。

令和3年1月11日に最後の陽性の方が確認されてから、現在まで随時、職員・入院患者様の検査を実施しましたが、新規感染者は確認されておりません。また2月1日、2日に、クラスター発生の病棟に入院されている患者様や職員にPCR検査を実施した所、陽性者は確認されませんでした。その為、関係機関様のご意見を踏まえ令和3年2月4日をもちまして院内クラスターは収束したと判断致し、終息宣言をさせていただきます。

未だ全国で新型コロナウイルス感染が続いている状況ですが、適切な感染対策を講じながら地域医療の提供に向けて、尚一層の努力を続けて参る所存です。

今後とも、何卒、ご理解とご支援の程よろしくお願い申し上げます。

令和3年2月4日
医療法人社団愛陽会 三川病院
院長 錦織 靖